

11月9日～15日 秋の全国火災予防運動



島尻消防組合消防本部は昨年11月、「秋季全国火災予防運動」に伴い、八重瀬町内で火災予防運動を実施しました。マックスバリュ八重瀬店前交差点にて住宅火災警報器設置の普及・啓発や、火災予防の注意喚起などの活動を行いました。

10月29日 教育長杯少年野球大会 友奇ムムクラブズが3連覇



少年野球の第54回八重瀬町教育長杯秋季大会が昨年10月28日・29日に開催され、決勝は友奇ムムクラブズが富盛チーターズを8-3で制し、大会3連覇を飾りました。両チームとも素晴らしいプレイを見せてくれました。

11月4日 新城FCの子どもたちと家族が 具志頭浜でビーチクリーン



新城小学校サッカークラブ(新城FC)は、昨年11月に具志頭浜で清掃活動を行いました。部員34名とその家族を含めて総勢81名が清掃活動に参加し、「なぜ、ごみが海岸にあるのかな？」など子どもたちに問いかけることで、沖縄の海を今後も大切にしていくにはどうしたらよいか考える機会としました。清掃後、綺麗になった砂浜で「宝さがし」のレクリエーションも行われ、楽しい集いとなりました。

新城小学校サッカークラブ(新城FC)は、昨年11月に具志頭浜で清掃活動を行いました。

部員34名とその家族を含めて総勢81名が清掃活動に参加し、「なぜ、ごみが海岸にあるのかな？」など子どもたちに問いかけることで、沖縄の海を今後も大切にしていくにはどうしたら

12月2日 役場花壇にサンダンカを植樹 花と緑の美らまちをつくる八重瀬の会



花と緑の美らまちをつくる八重瀬の会は、役場本庁舎の花壇にサンダンカの苗を植樹するボランティア活動を行いました。元々植えられていたサンダンカが所々枯れているのを見かねて、約300本の新しい苗を植樹していただきました。

11月15日 壮年スローピッチソフトボール大会 宇東風平チームが優勝



第18回八重瀬町壮年スローピッチソフトボール大会の決勝戦が昨年11月15日に行われ、宇東風平チームが宇富盛Bチームを下し、大会2連覇を果たしました。

11月5日 【九州マスタース】野原真栄さん 200m、400mのダブル優勝



昨年11月に県総合運動公園で開催された第40回九州マスタース陸上競技選手権大会で、宇世名城の野原真栄さん(90歳)がクラス90(90歳～94歳)に出場し、200mと400m種目で優勝を果たしました。

野原さんは、前回の第39回大会では投てき(ハンマー投げ・砲丸投げ)で優勝されており、「短距離で優勝できて嬉しい。95歳になったら短距離と投てきで日本新記録を出せるよう頑張りたい」と次の目標を語りました。

12月6日 人権週間にあわせて 無料の「人権相談所」開設



八重瀬町人権擁護委員による無料の「人権相談所」が、12月4日～10日の人権週間の期間中、町役場に設置されました。

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱を受けて人権相談を受けたり啓発活動を行う民間の方々で、本町では6名の委員が活動しています。

12月6日、人権擁護委員の仲里委員、仲座委員、渡口委員、那覇地方裁判所の小林人権擁護課長が町役場を訪れ、週間中の相談受付や啓発活動を積極的に行うことを表明し、同日、委員らはサンエー八重瀬シティで啓発物品を配布して人権への考えを広めました。

11月24日・25日 【八重瀬×韓国】 U12サッカー交流



八重瀬町サッカー協会は、サッカーを通じた国際交流を図るため、韓国・龍仁市の小学生チームSUJI・FCを招き、「U12 八重瀬町・韓国少年少女サッカー交流大会」を開催しました。

交流大会は昨年11月24日と25日に、八重瀬町スポーツ観光交流施設で開催され、韓国チームと町内クラブチーム、近隣市町のクラブチームの計10チームが参加しました。子どもたちは韓国のサッカーに刺激を受け、楽しみながらプレイしました。

12月6日 町産オクラで新商品開発 かりゆし塾×東風平小4年



地域活性化プランを作成し地域貢献活動を行う「かりゆし塾」の第34期6班は、八重瀬町産オクラと株式会社やまの「めんたいもずく」をコラボさせた新商品「オクラめんたいちゅるっともずく」を開発し、町役場でお披露目会が開かれました。

商品のパッケージデザインとネーミングは、東風平小学校4年生が総合学習で考えたものを採用。今後は、3月下旬に開催予定の「八重瀬町地産地消フェア」での試食販売や、南の駅やえせでの商品販売などを検討しているとのことです。



▲「オクラめんたいちゅるっともずく」の試作品